

関係機関及び関係各位

平成22年7月8日

名古屋大学 大学院環境学研究科  
地球環境科学専攻（地球惑星科学系）  
系長 渡邊誠一郎

## 教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、名古屋大学大学院環境学研究科では、下記の要領により教員（教授）を公募することになりました。つきましては、関係の方々へご周知を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ◆担当講座

環境学研究科 地球環境科学専攻（地球惑星科学系） 地球化学講座

### ◆職名および人員

教授 1名

### ◆着任予定時期

平成23年4月1日

### ◆公募の趣旨

地球化学講座では、地球や宇宙で生起する諸現象の化学的描像を求めて、地球・宇宙物質の化学的研究を進めています。岩石・隕石試料、環境試料、化石試料など、多様な天然物試料の化学データ、同位体比データ、年代データに依拠した分野横断的な研究・教育、地球化学データの持つ意味を物質科学の基礎から再考する研究・教育を追求しています。地球化学講座の最近の研究・教育内容はホームページ\*<sup>1</sup>を参照下さい。

地球化学講座では、同講座の教員\*<sup>2</sup>と協力して、地球化学の研究・教育を強力に推進して頂ける教授を募集します。なお、担当していただく授業は、大学院環境学研究科、理学部地球惑星科学科、全学教育の科目です。

### ◆応募資格

- 1) 博士の学位を有すること
- 2) 地球化学の研究に実績があり、その研究・教育に意欲があること
- 3) 教育と研究指導が日本語でできること

### ◆提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、e-mailアドレスを連絡先として明記のこと）
- (2) これまでの研究・教育活動の経過について要約した文書（2,000字程度）
- (3) 研究業績目録（以下のA, B, C, D に分類したもの）
  - A. 査読のある論文および総説、B. 査読のない論文および総説、
  - C. 著書、D. その他特に参考となる出版物
- (4) 今後の研究・教育の抱負についての文書（2,000字程度）
- (5) 外部資金獲得状況、受賞歴
- (6) 主な研究論文の別刷またはコピー（5編程度）

◆応募締切

平成22年9月10日（金曜日）必着

「地球化学講座教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留にて郵送願います。

また、封書とは別に応募書類は電子ファイル(PDF)として電子メールで（１）－（５）と（６）に分割し、２回に分けてお送りください。電子メールのヘッダ（To, Subject）は

To: apply-gc@eps.nagoya-u.ac.jp

Subject: 地球化学講座教授応募

として下さい。

◆書類の送付及び問い合わせ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町D2-2(510)

名古屋大学大学院環境学研究科 地球惑星科学系長 渡邊誠一郎

電話:052-789-3015

e-mail: apply-gc@eps.nagoya-u.ac.jp

◆選考方法

基本的に提出書類に基づいて選考を行いますが、選考の過程で応募者に対して面接を実施する場合があります。

◆その他

教育・研究の力量の評価において、同等と認められる場合には、女性を積極的に採用します。

応募書類は返却しません。選考終了後、応募書類は責任を持って破棄します。

地球環境科学専攻は、地球惑星科学系と大気水圏科学系から成ります。今回の公募を行う地球惑星科学系は、地球環境システム学講座、地質・地球生物学講座、地球化学講座、地球惑星物理学講座の4つの基幹講座と、地球惑星ダイナミクス講座（環境学研究科附属地震火山・防災研究センター）および地球史学講座（博物館、年代測定総合研究センター）の2つの協力講座から成ります。また、理学部地球惑星科学科を兼担しています。当専攻および学部の概要は、それぞれ以下を参照してください。

<http://www.env.nagoya-u.ac.jp/earth/index.html>

<http://www.eps.nagoya-u.ac.jp/>

\*1 地球化学講座のホームページは以下を参照してください。

<http://chibake.com/>

\*2 地球化学講座の平成22年7月現在の構成教員は以下の通りです。

教授： 川邊岩夫

准教授： 山本鋼志、三村耕一

助教： 浅原良浩

以上